

予算決算委員長報告

令和3年3月3日

3月1日に開議されました本会議において、予算決算委員会に付託された「議第46号 令和2年度安来市一般会計補正予算(第12号)」について、3月2日に前期全体会を開催し審査を行ないましたので、その経過と結果について報告をいたします。

審査内容の主なものとして、

4款 衛生費の「新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業」について、委員より、「コールセンターの運営業務として、7ヶ月で850万円が計上されているが、対応能力はどうか。また、ワクチンについての相談も受け付けるのか。」との質問に対し、執行部からは、「コールセンターは3名から5名の体制でワクチン接種の予約受付をおこなうよう検討をすすめている。供給状況や接種会場等の状況から人数は変動するものと思っているが、開始時期には人数を多めに組んで万全の体制で対応することを考えている。ワクチンの相談については、別途体制を組む予定である。」との答弁でした。

12款 公債費の「市債繰上償還」について、委員より、「利率が0.63%と12月補正で繰上償還したものよりも低いが、ここまでは繰上償還するといったような利率についてのラインはあるのか。」との質問に対し、執行部からは、「繰上償還は金利の削減を目的としていない。金利の問題ではなく、将来の

負担を軽減すること、財政構造を変えることを目的としているので、今回は利率が低いから繰上償還はやらないという考えではない。」との答弁でした。

採決では、全会一致で「議第46号 令和2年度安来市一般会計補正予算(第12号)」は執行部提出原案の通り可決すべきものと決しました。

以上、予算決算委員長報告といたします。